

知床半島全域のオジロワシ営巣地における繁殖の成否、及び、巣立ち幼鳥数のモニタリング

資料名	オジロワシモニタリング調査グループ 調査結果
調査主体	オジロワシモニタリング調査グループ
評価項目	2．海洋生態系と陸上生態系の相互関係が維持されていること 3．遺産登録時の生物多様性が維持されていること
管理目標	遺産登録時の繁殖つがい数 23 を下回らないこと、あわせて安定した個体群の指標である繁殖成功率 72%、生産力 1.3 を目標とする。
モニタリング項目	オジロワシ繁殖状況の把握
評価指標	つがい数 繁殖成功率 生産力（つがい当たり巣立ち幼鳥数）
評価基準	つがい数：遺産登録時つがい数 23 以上 繁殖成功率：登録時の 67%以上 生産力：登録時の 0.8 以上

< 平成 20 年度までの具体的調査手法 >

オジロワシモニタリング調査グループによるボランティアベースの努力により、知床半島に生息しているつがいの営巣、育雛、巣立ち等が可能な範囲で調査されている。

< 平成 20 年度までの具体的調査データ例 >

次ページのオジロワシモニタリング調査グループの調査結果を参照。

< 評価 >

○ つがい数

調査対象つがい数は 26 であり、遺産登録時の 23 を上回っている。

○ 繁殖成功率

繁殖成功率は 76.9%であり、遺産登録時の 67%を上回っている。

○ 生産力

生産力は 0.85 であり、遺産登録時の 0.8 を上回っている。

2008年モニタリング調査結果

	調査対象番数	成功失敗確認番数	繁殖成功番数	繁殖失敗番数	繁殖成功率(%)	巣立幼鳥数	生産力	成功番生産力
斜里側	11	7	4	3	57.1	5	0.71	1.25
羅臼側	15	6	6	0	100.0	6	1.00	1.00
計	26	13	10	3	76.9	11	0.85	1.10

繁殖成功率=繁殖成功番数/成功失敗確認番数×100

生産力=巣立ち幼鳥総数/成功失敗確認番数

参考 2007年モニタリング調査結果

	調査対象番数	成功失敗確認番数	繁殖成功番数	繁殖失敗番数	繁殖成功率(%)	巣立幼鳥数	生産力	成功番生産力
斜里側	11	7	5	2	71.4	6	0.86	1.20
羅臼側	14	5	4	1	80.0	4	0.80	1.00
計	25	12	9	3	75.0	10	0.83	1.11

参考 2006年モニタリング調査結果

	調査対象番数	成功失敗確認番数	繁殖成功番数	繁殖失敗番数	繁殖成功率(%)	巣立幼鳥数	生産力	成功番生産力
斜里側	11	5	5	0	100.0	6	1.20	1.20
羅臼側	12	3	2	1	66.7	3	1.00	1.50
計	23	8	7	1	87.5	9	1.13	1.29

参考 2005年モニタリング調査結果

	調査対象番数	成功失敗確認番数	繁殖成功番数	繁殖失敗番数	繁殖成功率(%)	巣立幼鳥数	生産力	成功番生産力
斜里側	11	8	4	3	50.0	4	0.50	1.00
羅臼側	12	4	2	2	50.0	2	0.50	1.00
計	23	12	6	5	50.0	6	0.50	1.00

参考 2004年モニタリング調査結果

	調査対象番数	成功失敗確認番数	繁殖成功番数	繁殖失敗番数	繁殖成功率(%)	巣立幼鳥数	生産力	成功番生産力
斜里側	10	5	3	2	60.0	4	0.80	1.33
羅臼側	11	6	3	3	50.0	4	0.67	1.33
計	21	11	6	5	54.5	8	0.73	1.33

